

研究テーマの設定

参照資料 課題研究メソッド 2nd p24～34 (配付プリント参照)

活動目標 来年度の課題研究のテーマを決めるために、配付プリントを参照しながら、将来進みたい進路に関連させた言葉や自分の興味・関心のある言葉を書き出して、キーワードを記録して、それに関する情報を収集する。自分の興味・関心が社会的課題や学術的課題とどのように関連しているかまとめ、研究テーマを書き出そう。

1 キーワードを書き出そう

興味・関心のある言葉	将来、進みたい進路に関する言葉
キーワード	

2 キーワードをもとに。情報を集めよう

キーワード	調べた内容 (情報源も記入する)

3 マジックワードがあったら、具体的に言いかえてみよう

マジックワード	言いかえの流れ

4 自分の興味・関心のあるキーワードと「社会的な課題」をつなげよう

興味・関心のあるキーワード	社会的な課題

5 自分の興味・関心のあるキーワードと「学術分野」との関連をまとめよう

興味・関心のあるキーワード	関連する学術分野 (3分野考えよう)	どのように関連しているか(疑問形式で)

6 研究テーマを決めよう

研究テーマ
関連するキーワード(特に重要なものを5つ程度)
なぜその研究テーマを選んだのか?(社会・学術の課題や進路などと関連づけて)

①興味・関心に関する記述、②社会・学術の課題に関する記述、③進路に関する記述

来年度の探究活動は、高3で論文にまとめると、大学に提出する資料や、志望理由書の内容の一部、面接で話す内容になっていきます。研究テーマから、進路・キャリアと関連させて具体的に意味あるものにしてください。今後は、研究テーマをもとに、「問い」を立てて、リサーチクエスチョンを立てます。

参照資料 課題研究メソッド 2nd p44～34 (配付プリント参照)

活動目標 書き出した研究テーマについて7種類の「問い」を立て、身近な情報源にある既存の資料から「問い」に対する「答え」を見つけよう。さらに、新たな「問い」を立て、その「答え」を見つける。これを繰り返して「問い」を発展させ、「すぐに答えの見つからない問い」を見つけよう。

1 研究テーマに対する7種類の「問い」を立てよう

研究テーマ (自分で設定したもの)
自分で立てた「問い」
①言葉の意味や定義を問う「問い」 ・
①の「答え」とその根拠
②原因 (なぜ) を問う「問い」 ・
②の「答え」とその根拠
③信憑性を問う「問い」 ・
③の「答え」とその根拠
④比較を行う「問い」 ・
④の「答え」とその根拠
⑤先行研究・先行事例を問う「問い」 ・
⑤の「答え」とその根拠

(続きは裏面)

2年 ___ 組 ___ 番 名前 _____

自分で立てた「問い」	
⑥影響を問う「問い」 ・	
⑥の「答え」とその根拠	
⑦方法や関連性を問う「問い」 ・	
⑦の「答え」とその根拠	

2 「問い」を発展させよう（上の「問い」からで発展させたいものを選んでください）

発展させたい 「問い」の番号 ○	新たな「問い」 ・
新たな「問い」の「答え」とその根拠	
発展させたい 「問い」の番号 ○	新たな「問い」（さらに発展させても可） ・
新たな「問い」の「答え」とその根拠	
発展させたい 「問い」の番号 ○	新たな「問い」（さらに発展させても可） ・
新たな「問い」の「答え」とその根拠	

3 すぐに答えの見つからない「問い」

--

春休み中に本プリントを完成させてください。4月になると、この内容をもとにグループを編成し、研究テーマを決め、「問い」を立てて、リサーチクエスチョンを導きます。

本プリントは、始業式の日(4/5)に担任に提出してください。